

一 般 質 問

平成23年 6月17日（金）

18番 大 平 修 二 議 員

1. 東日本大震災について

- ①東日本大震災の被災地や被災者に対して、本市が行った支援等の内容について伺う
- ②地元企業や団体、市民等の支援活動などについて伺う
- ③今後の支援体制や方向性又、期間について伺う
- ④石狩市民が望むボランティア活動について伺う
- ⑤図書館再建のお手伝いに図書館長など、職員の名取市での活動について伺う

2. 防災計画等について

- ①本市の防災計画・水防計画の改訂について伺う
- ②防災マップの改訂について伺う
- ③地域（町内会）との連携や協働体制について伺う
- ④日本海拠点港における防災機能の確保について

3. 市内中小企業対策と新港立地企業について

- ①震災による本市への経済的な影響や金額と今後、又、市内企業への積極的な公共事業の発注対策と、市職員の市内飲食店の利用促進等について伺う
- ②この度の東京事務所設置に際し、目的と目標について伺う
- ③新港に現在、社屋や工場などを立地・操業されている企業の増改築等の支援について伺う

4. 環境の向上と自然エネルギーの利活用と節電について

- ①環境に配慮した太陽光や、雪氷・外気温などを利活用した新エネルギーの設置計画について伺う
- ②公共施設等のLED照明設備導入について伺う

5. 市内幼稚園入園推進について

- ①現在、市内・市外から本市私立幼稚園に通園している園児と又、石狩市から札幌市の幼稚園へ通園している園児の人数や今後の幼稚園対策等について伺う

6. 本市の教育方針について

- ①君が代訴訟（国歌・国旗）問題について伺う
- ②新学習指導要領に従い、小学校の英語教育導入について伺う
- ③中学校で次年度より開始する、武道授業の必修化について伺う

7. 石狩市水道料金について

- ①当別ダムの供用開始に伴う、石狩市民の水道料金について伺う

8. 石狩市道路改修について

- ①本市で整備し、管理している道路の現状と補修箇所等について伺う

2 番 上 村 賢 議員

1. 地域防災計画について

- ①3月11日を機に、市民が津波に対し警戒心を強めているが、現在市民へ公表をしている石狩市地域防災計画（平成20年2月作成）では、津波避難ビルとして石狩温泉番屋の宿と市営住宅を指定している。しかし、津波浸水予測図（暫定版）では、指定避難ビルが市営住宅のみとなっているが、現在休業中の番屋の宿の扱いはどのようになっているのか伺う
- ②各マスコミでは、津波避難ビルの重要性が取り上げられている。市が津波避難ビルに指定をしたとき、建物所有者と市側で何か特別な取り決め事項はあるのか伺う
- ③石狩市地域防災計画では、津波警報等災害通信訓練の実施と記載があるが、これまでに行った訓練の実績あるいは3月11日の震災以降、もっとも津波災害を受けやすい地域に対して何か指導を行っているのか伺う

2. 地域防災計画改定事業の考え方について

- ①計画策定や見直しなどに、主体者であるべき市民の参画なくして、自助・共助を求められないと考える。被災地では、安全確認や情報伝達などの作業でも大きな差が出ている中、地域の安全確認に限界や形骸化も表れ、自治会や自主防災組織の役割が大きいと思える。石狩市も約69%とそれほど高くはなく、今後どのように推進をしていくのか、又、災害時、支援を必要とする高齢者などの人数を見込んで、どのように対応をしていくのか伺う
- ②これまで起きた大震災の教訓、最新の知見、技術等を活かした的確に対応が出来る計画作りとして大変期待をするが、防災計画の改訂にあたり、女性の視点を活かした取り組みが重要と思われるが、どのような考え方を持っているのか伺う
- ③児童・生徒に対する災害時の、保護者への連絡についてはどのようなマニュアルが作成されるのか、又、学校ごとの実態と課題について伺う

3. 地上デジタル放送への移行までの現在の状況と最終課題について

- ①地上デジタル放送への移行まで約残り1ヵ月となったが、道外ではテレビがあっても、アンテナ工事やケーブルテレビのインフラ工事の依頼が混み合い、「テレビ難民」が続出するおそれが出始めている。そこで、石狩市の地デジ普及状況はどのようになっているのか、又、地デジ対応への移行は可能と考えているのか伺う

4. 石狩観光振興計画の状況について

- ①平成19年より、10年間の取り組みで始まった石狩市観光振興計画だが、今年で5年目を迎える。スタート時営業をしていた番屋の宿が休館をし、更にはピーク時50万人の入館者があった番屋の湯も、不安定な営業となっている。本町地区の振興の一翼を担ってきた、ある意味での「石狩ブランド」がしっかりとしなければ、これまでの入込み客数は見込めない。そのような状況の中で、入込み客数はどのような変化をしているのか、又、これからの地域振興のために、両館を経営する民間会社と「協働」の取り組みは、今後どのようにしていくのか伺う

1 番 阿 部 裕 美 子 議 員

1. 肺炎球菌ワクチンの公費助成

- ①平成23年6月、健康づくり計画の中の「高齢期の健康づくり推進」で示されている、高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成事業について

2. 公共施設のトイレについて

- ①南コミュニティセンターのトイレの改修について

3. 市民文化会館とも言うべき、文化・芸術の拠点づくりについて

- ①文化・芸術の活動を推進していく為の拠点づくりについて

1 1 番 長 原 徳 治 議 員

1. 市長所信表明について

- ①過去4年間の財政再建計画に基づく市民負担の増、サービスの削減は方向転換すべきでないか

2. 東日本大震災の被災者支援について

- ①被災者の積極的受け入れと生活支援が必要でないか
- ②被災地の継続的支援の為に、支援に関する条例化を検討すべきでないか

3. 原発問題について

- ①エネルギー政策の転換、脱原発をめざすべきと考えるが市長のご所見を伺う
- ②泊原発のプルサーマル計画は中止を求めLNG火力発電建設の促進を要請すべきでないか
- ③市内の放射線量（大気、海水、雨）を定期的に観測し、公表できないか

4. 石狩市地域防災計画の見直しについて

- ①想定地震の強度は
- ②津波ハザードマップについて
- ③津波避難所、避難経路の策定
- ④液状化現象のハザードマップについて
- ⑤防災備蓄の見直しは
- ⑥防災情報通信手段について
- ⑦防災公園について－石狩消防署親船支署の建設は急ぐべきでないか

5. 乳幼児医療費助成制度の拡充について

- ①中学校3年生まで（入院）拡充できないか
- ②小学校3年生まで（通院）拡充できないか

6. リフォーム助成制度について

- ①市内の景気、経済対策として実施する意志はないか

13番 伊 関 史 子 議 員

1. 石狩海岸の保全と今後の環境について

- ①北海道に対し占用許可申請の許可をしないように働きかけができないか

2. 石狩市協働事業提案制度について

- ①事業検討には事業を受ける所管課だけでなく横断的に考える場の設置について

3. 原子力発電所の危険性について

- ①泊原発で事故が起きた場合に想定される影響は
- ②北電に対し市民説明会の開催を求める考え方について

4. 教育

- ①学校図書館について
 - イ. 今年は南線小学校に配置することになっているが全校配置の実施時期は
 - ロ. 学校司書間の情報交換と情報共有の場を設置する考えは
 - ハ. 市民図書館との連携は